

埼玉地区 部落解放講座

# 「長吏<sup>ちやうり</sup>を穢多<sup>え た</sup>と呼ぶは僻事<sup>ひがごと</sup>なり」

— 被差別部落の歴史から学ぶ —

被差別部落民は自らを「長吏」と呼んでいますが、蔑称で「穢多」と呼ばれてきました。被差別部落のマイナスイメージはマジョリティの差別意識を反映して、勝手に考えだされた観念的なイメージに過ぎないのです。被差別部落の歴史を研究して、訪ねて、出会いによって形成されたイメージではないのです。しかし、このマイナスイメージによって部落差別が生み出され、戸籍制度によって制度的差別が繰り返されてきました。

そこで被差別部落に伝わる文書資料などを通して、部落の歴史的事実に触れていくことで、部落問題の解決の道筋を考えていきます。

日時 2023年2月23日(木・休日)

午後2時00分～3時30分

会場 日本基督教団 埼玉新生教会

〒338-0001 さいたま市中央区上落合7丁目9-11  
電話 048-852-1379

講師 和田 献一氏

日本基督教団氏家教会役員  
部落解放同盟栃木県連合会執行委員長  
1992年からインド・タミルナドウ州の  
被差別階層ダリット村の開発事業に連帯  
1986年からフィリピン・ルソン島北部  
山岳地域の先住民族の開発事業に連帯



(案内図)



- JR埼京線 「北与野」駅 徒歩13分
- JR宇都宮線、高崎線、京浜東北線  
「大宮」駅「さいたま新都心」駅 徒歩15分
- けんちゃんバス 「上落合7丁目」バス停 徒歩3分

\*Zoomで同時配信をいたします。

事前にパソコン、スマホにZoomアプリをダウンロードした上で  
ご参加ください。

Zoom ミーティングの入室情報はこちら

ミーティング名: 埼玉地区部落解放講座

ミーティングID: 869 9840 2525 パスコード: 937378

\*午後1時45分から入室できます。

お問い合わせ 平澤 昇 (埼玉新生教会 048-852-1379)、飯塚拓也 (090-3243-6213)